

2026年度以降の小学生のベンチスタッフについて

2024/11/18

2026年度以降の全国小学生大会および小学生選手権(予選会も含む)の資格保有者を除くベンチスタッフについて、監督・コーチは、年間3回開催の日本連盟 **ネオホッケー部門主催**の中央認定講習会で指導者研修会&コンプライアンス研修会の受講を2年間に1回必須とします。(例:2026年度のベンチスタッフになるには2024・2025年度または2026年度に受講していなければならない、大会の年度から遡って2年間空いてはならない)受講していない監督・コーチはベンチに入れません。

資格保有者(B級も含む)は、1年に1回のコンプライアンス研修受講がガバナンスで義務付けられていますが、救済処置として2年に1回の受講とします。

ただし、サポートスタッフ(試合中の指導は行わないお世話係的な方)については受講しなくても可とします。(受講する事が望ましい)各チームで用意したビブス等を着用しコーチと識別出来る様にする。

試合中に指導(声を出して指示する等)した場合は監督にイエローカードとします。

メンバー表には、監督1名・コーチまたはサポートスタッフで3名とします。

また、2025年度以降は中央認定講習会とは別日で、指導者研修会&

コンプライアンス研修会を年間2回(小学生の大会前の5月と12月)

に開催する予定です。(A級フォロー研修とは別日での開催要望あり)

また、出張講習会も受け付けます。(何名でも可、40名以下が望ましい)講師1名分

(本木普及委員長)の交通費(埼玉県からの往復)および宿泊費(前泊分)と会場

使用料(会場確保も含む)の負担をお願いします。ご希望の日程と予定が合わない

場合がありますので、必ず事前にご相談をお願いします。